



八王子ショウガがもたらす beautiful life

—八王子ショウガを使った商品開発事業 (バスボム)—



団体名 創価女子短期大学 水元ゼミナール
代表者名 飯田 玲菜

① 事業内容

私たちは江戸東京野菜に認定されている八王子ショウガを使った入浴剤の開発を目指し、地域活性化を目的とした活動を展開してきた。具体的には、①八王子ショウガ農家と連携し、ショウガの古根を使いエッセンシャルオイル(精油)を精製、抽出する。②岩塩と混合し、さまざまなバスソルトの製作・実験を実施し、商品開発を行う。③試作品を複数製作し、モニターによるアンケート調査を実施し、商品化を目指す。④大学祭等で実験的に販売を行い、提携販売先による商品化を行う。との4項目を掲げ、



まず手作りのポスターを作成し、7月より活動を開始した。だが、開発途中でバスソルトよりカラフルで商品価値の高いバスボムの製作にシフトし、商品化を試みることになった。

さらに、後述するように、エッセンシャルオイルの抽出を試みたが、沸点の関係から大量のショウガから少量のオイルしか取れず、副産物として大量に出たフローラルウォーター(芳香蒸留水)を活用する方法に切り替えた。その結果、試作品を2種類、作成することができた。これらの試作品は事業計画どおり、大学祭(白鳥祭)やいちよう祭りで試験的に販売することで商品化を試みてきた。

②実施報告

(1)ショウガからオイルの抽出実験

エッセンシャルオイルを抽出するために①水蒸気蒸留法②圧搾法などを試した。

①水蒸気蒸留法では、理工学部の協力を得て実験を重ね、蒸留装置の選定に始まり、実際に抽出を本格的に始めるまで夏休みの期間を使い、何回も抽出実験を実施した。しかし、ショウガの沸点が150度

ということが判明し、図1のb.のように黒っぽいものが浮くものの、わずかの量しか抽出はできな

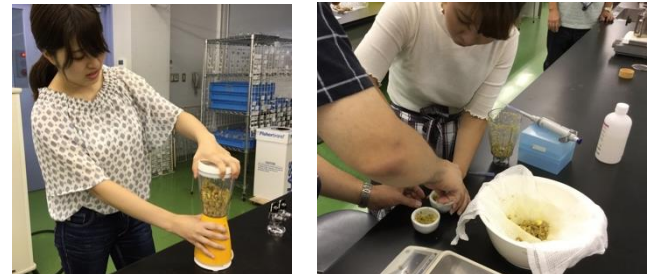
図1・エッセンシャルオイルの抽出の様子



かった。その代わり副産物のフローラルウォーターは柑橘系の匂いも漂い、とても爽やかな香りがした。一回の抽出(2~3時間)で、刻んだ八王子ショウガ2kgに対して水を4L入れるとオイルは2ml程度、フローラルウォーターは1500ml程度、抽出できた。

②圧搾法ではショウガをすりつぶし、ショウガの細胞を壊すことで出てくる絞り汁から冷やしてオ

図2 圧搾法での抽出の様子



イルが取れないか試したが難しく、水蒸気蒸留法で抽出することになった。

これらの実験を通して、市販のショウガと八王子ショウガの香りの違いを見つけることができた。

(2)フローラルウォーターの使い道

エッセンシャルオイルの抽出から大量に出たフローラルウォーター(芳香蒸留水)だが、もともとフローラルウォーター自体が美容に使われていたり、飲み物として飲まれている。そこに目をつけた私たちはバスボムとともに浴槽に入れショウガの香りや効能を楽しんでもらうことにした。

(3)ショウガのバスボム製品の開発

バスボムの製作にあたって株式会社ライフキッチンの篠原様の協力を得て、YouTubeにアップされた作り方を元に製作してきた。ショウガは刺激が強

いのではないかという疑問点に蜂蜜を入れてみるなどの試行錯誤を繰り返し、地元の養蜂農家にも相

図3 養蜂農家に訪問

図4 バスボム作成の様子



談したが、時期でなかったこともあり、断念した。

また、香りの調合も検討し、バスボムにはショウガに合う香りの配合を考え、形にも工夫し、目でも楽しめるように車や魚などの形も用意した。

(4) 大学祭(白鳥祭)でのモニター販売

出来上がった試作品を10月に行われた白鳥祭で販売した。ゼミ展示として八王子ショウガやこのプロジェクト

図5 白鳥祭で販売した商品

の活動などを展示し、来てくださ



った方にも八王子ショウガを知ってもらおうきっかけとなった。購入してくださった方々にQRコードでアンケートを実施、更なる品質改善を目指した。

用意した130セットは午前中に完売。アンケートの同意書86件中回答数は17件だった。「生姜のエキスを入れていると温泉の後のようなかなりいい感じがありました。」などの感想をいただき、肌がすべすべしたと回答した方が88.2%とショウガの効能を感じてもらえた。

(5) 八王子いちょう祭りでのモニター販売

アンケートを元に試作品を改良し、いちょう祭りで販売した。柑橘系の香りや花の香りなどの調合、バスボムの形を大人



図6 いちょう祭りの様子



の女性向けに球体とハートに変更、使いやすいように包装を工夫した。また、子どもたちに向けたバス

ボム製作体験ブースも用意した。販売数は105セット。体験は47回の実施ができた。

●まとめと今後の展開

その後、生姜専門店での販売を試みたり、道の駅滝山で担当者より事業の厳しさなどいろいろな助言をいただき、まだまだ改善ができる余地はあると考えている。なお、商品名は様々な案を出し合った結果「八王子ショウガ美人」と決定した。商品に表記し、この商品のイメージが伝わるように工夫したい。八王子ショウガは香りが爽やかであることや、体を温める効果があるショウガは女性に人気で需要があることも証明された。今後は八王子ショウガの効能をできれば数字で示し、より八王子ショウガの良さを引きだしていく研究を進める必要がある。今後の展開として、以下の2点が進行中である。

1. 企業への委託 八王子ショウガを使ったバスボムのプロジェクトを委託できる企業と相談中。

2. 次の代に引き継ぐ 次年度のゼミに八王子ショウガのプロジェクトが発足するのであれば、委託先を決め、研究を継続してもらいたいと考えている。

③事業を実施した感想

エッセンシャルオイルを抽出するにも専門的な知識がない私たちは調べることから始めなければならなかった。また、いちょう祭りでは客の年齢層やニーズを把握できておらず、販売に繋がらなかったことも工夫が必要だと感じる場所だった。

アンケートについても回答数はあまり確保できなかったが、それを活かし付加価値をつける工夫ができたと感じている。何よりもこのプロジェクトを通して学んだことが多くある。技術面の学び、外部との連携での学び、自分たちで事業を展開する大変さなど、なかなか経験できないことに挑戦でき、学びを深める活動となった。

以下、ご協力いただいた方々に心から感謝申し上げます。

創価大学理工学部 久米川研究室、新津研究室/株式会社ライフキッチン 篠原由子様/月刊誌『パンプキン』潮出版社 与古田亜由美編集長(本学卒業生)/八王子市農業協同組合 桑原宣行様/八王子ショウガ生産農家 村内米吉様、中西真一様 /GINGER FACTORY(埼玉) 古谷公史郎様 /短大白鳥会4期生(八王子・町田) 田中尚子様、松山章子様、森岡恵理子様 他(順不同)